富 津 市 野 球 大 会 実 施 要 項

富津市野球協会

富津市野球協会が主催する軟式野球大会の運営を適正化し、競技技術及びマナーの向上を図ることを目的とし、公認野球規則及びこの実施要項に基づき実施する。

１．試合は、トーナメント方式、７回戦又は、１時間３０分を超えて新しいイニングに進めないものとする。ただし、ブロック大会については、１時間４０分とする。
２．得点差によるコールドゲームは、５回以降７点差とする。決勝戦も同様とする。
３．雨天又は、日没によるコールドゲームは、５回戦で成立するものとする。
４．延長戦は行わず次の全軟連規定の特別延長戦を適用する。決勝戦も同様とする。
《特別延長戦》　前回の継続打者とし、前回の最終打者を１塁走者とし、２塁、３塁の走者は順次前の打者とする。すなわち、無死満塁の状態にして１イニングを行い得点差により勝敗を決する。勝敗が決するまで継続して行うが、投手、野手、打者(代走を含む。)の交替は自由である。ただし、交替して一度ベンチに下がった選手の再出場は認めないものとする。
５．チームは、試合開始予定時刻の１時間前(第１試合は３０分前)に球場に集合し、チーム名を役員に告げること。
※　前試合の４回終了時にオーダー表を提出すること。ただし、第１試合は３０分前とし、試合のできる状態にあること。
６．試合開始予定時刻になってもプレーができる状態になっていない場合は棄権とみなす。選手が 10 名未満の場合も同様とする。ただし、４回までに達する見込みの場合は、この限りでない。
７．抽選番号の若いチームは、ダッグアウト(ベンチ)は全て１塁側とし、先攻とする。
８．試合中にダッグアウト(ベンチ)に入れるのは、チーム代表者、スコアラー、登録された監督及びコーチ、選手及びマネージャーのみとする。
９．シートノックは、後攻のチームから行い５分以内とする。ノッカーは選手と同一の服装とする。ただし、天候、時間等により省略をお願いする場合もある。
10. 球場内でのフリーバッティングは認めない。トスバッティングは相手チームのフィルディング中に限り、ファールテリトリーで行ってよい。
11. シートノック終了後、試合開始前に両チームでグラウンドの整備を行うこと。
12. プレーヤー及び審判に対する個人攻撃を厳禁する。違反した場合審判又は控審判が注意をあたえる。再度注意をあたえても聞かないときは退場させる。
13. 抗議権は当該プレーヤー及び監督又は主将のうち１名みのとする。
14. ２回目以降の投手の投球数は３球以内とする。ただし、初回及び、交替した投手の投球数は７球以内とする。
15. ストライク、ボール、セーフ、アウト、ハーフスイング、フェアボール、ファウルボール等の判定に対する抗議は厳禁する。
16. 打者がみだりにバッターボックスをはずした場合は、審判はタイムをかけずに投手の投球に対し正規のカウント「ボール・ストライク」を宣告する。
17. 攻守交替は全て駆け足で実行すること。実行しないときは審判員が注意をあたえる。
18. タイムの制限
⑴　試合中に選手がスパイクのひもを結びなおすためのタイムは認めない。
⑵　タイムは１分以内とする。
19. 試合中内野手間の転送球は、１回以内とする。ただし、天候・時間等により中止をお願いする場合もある。
20. グラウンド内はもちろんのこと、ベンチ内での喫煙は厳禁する。
21. 選手は必要以外にグラウンドの外へ出てはならない。
22. 試合終了後のグラウンド整備、ダッグアウト（ベンチ）内の整理、清掃、ごみの持帰りは各チームで責任をもって行うこと。